

K A S U R I

# 世界の絣

Ikat Textiles from the World

2019.6.14 fri → 9.10 tue

開館時間 / 午前10時～午後4時30分

6月21日、7月12日は午後7時まで開館、入館は閉館の30分前まで  
休館日 / 日曜日・祝日 ※夏期休館 / 8月9日～8月18日  
8月4日(日)、25日(日)は開館

入館料 / 一般500円、大高生300円、小中生200円  
20名以上の団体は100円引、障がい者とその付添者1名は無料  
ギャラリートーク / 7月6日[土]、8月3日[土]  
午後1時30分～(12時30分より受付順30名)

文化学園服飾博物館

BUNKA GAKUEN COSTUME MUSEUM

<https://museum.bunka.ac.jp>

展示衣または展示品: ヒンギ・コンブ  
インドネシア スンパ島 20世紀初め  
撮影: 小林廣浩



# 世界の絣

Ikat Textiles from the World

絣は古くから世界各地で行われてきた染織技法の一つです。あらかじめ織り糸を染め分けた後に織りあげるもので、経糸に染めを施す経絣、緯糸に施す緯絣、経緯両方向に施す経緯絣があります。絣には素朴な幾何学文様から複雑で精緻な絵画文様までさまざまな表現が見られ、境目がかすれる文様からは柔らかさや独特な表情が感じられます。本展では、日本、アジア、ヨーロッパ、アフリカなど約20か国の多様な絣を紹介し、絣という一つの染織技法に注目することで浮かび上がる、それぞれの地域の特色を探ります。



着物 大和地方または近江地方 明治時代後期～大正時代



ティードレス フランス 1860年頃



ドレス:クイラク ウズベキスタン 20世紀初め



布団地 福岡 久留米 明治時代後期



儀礼用織布:ピダン カンボジア 20世紀初期



女性用衣装 ヨルダン 1925年頃



サリー:パトラ(部分) インド 19世紀末～20世紀初め



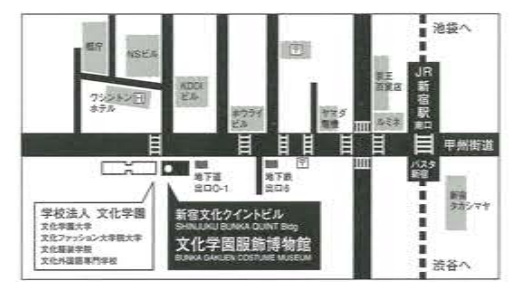
装飾用布(部分) マダガスカル 20世紀



経絣を織る ウズベキスタン ©村上和巳



緯絣を織る ミャンマー ©村上佳代



文化学園服飾博物館  
BUNKA GAKUEN COSTUME MUSEUM

〒151-8529 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル  
TEL.03-3299-2387 JR・京王線・小田急線新宿駅(南口)より徒歩7分  
都営地下鉄新宿線 / 大江戸線 / 京王新線新宿駅(新都心口)より徒歩4分 地下道出入:QO-1に隣接

学校法人文化学園  
文化学園大学 / 文化ファッション大学院大学 / 文化服装学院  
文化外国語専門学校 / 文化出版局 / 文化学園服飾博物館